

もりかわ通信

平成26年度 第49号 12月22日 発行
岩手河川国道事務所
盛岡出張所
〒020-0862
盛岡市東仙北一丁目11-11
TEL 019-636-0444
FAX 019-636-1047

「姉妹の木 メタセコイア」をたずねて

～開運橋のたもとに古代木のエピソードがあった～

今から二十数年前、開運橋下流盛岡駅側に喫茶店「ポプラ館」というお店がありました。店の前には国内でも数少ないメタセコイアの木があり、訪れる人達の潤いとなっておりました。

護岸工事のために木を切ることになりましたが、全国のこの木のファンが「守る会」を立ち上げ、約4千人の署名を集めたのです。その後、ポプラ館の経営者が盛岡市に寄贈し、現在メタセコイアの木は開運橋上流の木伏河川緑地に移植されています。

～そしてこの木には妹がいた～

開運橋右岸の下流にはもう一本メタセコイアが植えられています。実はこの木、小岩井農場で育てられていた、木伏緑地に移植されたメタセコイアのれっきとした姉妹木なのです。

今も姉妹仲良く、盛岡の玄関口を行き交う人々をながめながら静かにたたずんでいます。



12月17日 メタセコイア姉妹
木伏河川緑地下の河川敷から



12月17日 メタセコイア妹
木伏河川緑地下の歩道から
標示板あり(右に開運橋)

メタセコイア(スギ科 落葉針葉高木)
別名アケボノスギ。現在国内には少なく「幻の古代木」とも言われる。化石植物として知られ、葉は柔らかく、春には薄紅で黄みを帯びた新芽が目をはひく。



平成27年度 北上川上流総合水防演習を開催します

～来年5月24日(日) 会場は北上川南大橋右岸側河川敷に決定～

国土交通省では毎年出水期を前にした5月の水防月間に、水防演習を東北6県持ち回りで行っております。この演習は、水防技術の向上および関係機関と連携した水防体制の強化を図るとともに、水防に対する地域住民の危機管理意識を高めることなどを目的とします。平成27年度は、「北上川上流総合水防演習」として5月24日に北上川南大橋の河川敷にて開催します。

12月18日(木)には、国土交通省東北地方整備局、岩手県、関係15市町村等により構成する「平成27年度北上川上流総合水防演習実行委員会」の第一回目が実行委員会が開催されました。

平成24年度に福島県で行われた水防演習の様子

参加者見学者合わせて約3,000人規模になる見込み。



排水ポンプ車の訓練も大がかりなものになります。



12月18日(木) 第一回実行委員会開催

